

研究機関名	滋賀大学				
プログラム名	台風,集中豪雨などによる風水害のメカニズムを学ぼう				
先生(代表者)	藤岡達也(ふじおかたつや)・滋賀大学・教授				
自己紹介	大阪生まれ大阪育ちです。7年前から滋賀大学に勤めています。もともと、地質学や地理学が専門で、フィールドワークを兼ねての旅好きな人間です。現在、大学では自然災害に関する防災・減災教育,環境教育・ESD(持続可能な開発のための教育)に取り組んでいます。				
開催日時・募集対象	2020年 11月21日(土)	受講対象者	小学校 5・6年生	募集人数	20名
集合場所・時間	滋賀大学 大津サテライトプラザ		(集合時間)	午前9時50分	
開催会場	滋賀大学 大津サテライトプラザ 住所: 〒520-0056 大津市末広町 1-1 (JR 大津駅北口前 日本生命大津ビル 4階) アクセスマップ URL: https://www.shiga-u.ac.jp/information/info_campus-access/info_campus-access_route/#ootsu-sata				
内 容					
<p>近年,全国各地で台風,前線などによって大規模な自然災害が発生しています。一昨年の西日本豪雨,昨年の東日本台風などの教訓から様々な防災や減災,さらには復興への対策が取られています。学校で理科の授業以外でも日常から避難訓練や引き渡し訓練などを実施しているかと思います。</p> <p>人間生活に甚大な被害を与える風水害はなぜ発生するのでしょうか。そもそも台風や豪雨は自然現象に過ぎません。これらはどのようにして生じるのかを,参加者の皆さんが実験や観察によって理解してもらいます。そして,科学的なメカニズムを知ってどのような防災対策が考えられているのか,わかりやすく紹介します。ここでの学びをもとに自然災害への防災や減災を身近なこと,自分のこと,と考えるようになってもらえることを期待しています。</p>					
持 ち 物			特 記 事 項		
筆記用具 水筒(飲み物)・お弁当			午後の休憩時間のおやつ・飲み物はこちらで準備します。 また,非常食などの試食もするので,アレルギーがある方は事前にお知らせください。		

スケジュール

- 9:40 ~ 10:00 受付(集合場所:滋賀大学 大津サテライトプラザ)
- 10:00 ~ 10:20 開講式(挨拶,オリエンテーション,科研費の説明)
- 10:20 ~ 10:50 講義 「近年の自然災害とその特色」(終了後 15 分休憩)
- 11:05 ~ 11:45 講義 「日本の気象の特色と気象観察の方法」
講義 「河川の働きと水害のメカニズム」
- 11:45 ~ 12:00 質疑応答
- 12:00 ~ 13:00 昼食,休憩
- 13:00 ~ 14:40 実験 「日本の気象の特色と気象観察の方法」
- 14:40 ~ 15:00 モグモグタイム (休憩)
- 15:00 ~ 16:10 実験 「河川の働きと水害のメカニズム」
- 16:10 ~ 16:40 ディスカッション
- 16:40 ~ 17:00 修了式(未来博士号の授与)
- 17:00 終了,解散

課題番号	20HT0150	分野	自然・地学	キーワード	科学的な見方・考え方, 防災・減災
------	----------	----	-------	-------	-------------------

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名	滋賀大学・研究推進課・吉岡達男
住所	滋賀県彦根市馬場1丁目1-1
TEL番号	0749-27-1172
FAX番号	0749-27-1174
E-mail	kaken@biwako.shiga-u.ac.jp
申込締切日	2020年11月7日(土)
当プログラムは先着順にて受付を行います。	

《プログラムと関係する先生(実施代表者)の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2015年度 ~ 2017年度	基盤研究(B)(一般)	15H02915	持続可能な国際社会に貢献する日本型防災教育の構築と展開
2018年度 ~ 2021年度	基盤研究(B)(一般)	18H01071	日本における防災, 減災及び復興に関する教育の体系化と持続可能な国際社会への貢献



この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000010311466>

国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。